

地球環境とスイーツの共生

■環境目標と結果

モロゾフは2007年に環境マネジメントシステムを導入し、3年間で区切りとした目標値を設定し活動してきましたが、2010年度で最初の3年間で終了しました。システム対象部門では、2010年度の実績に基づき、次の3年間の新たな目標を定め、2013年度を目指した活動に入りました。

環境目標と結果(2011年度)

六甲アイランド工場(物流含む)

		2011年度目標	2013年度目標(到達点)	活動結果	評価
省エネ 省資源	電気	0.5%削減	1.5%削減する	2.6%削減した	◎
	プロパンガス	1.0%削減	3.0%削減する	1.1%削減した	○
	水道水	1.0%削減	3.0%削減する	2.2%削減した	◎
廃棄物	一般ゴミ	1.0%削減	3.0%削減する	2.1%増加した	×
	食品ゴミ	1.0%削減	3.0%削減する	61.5%削減した	◎
汚染予防	排水、フロンガス、 プロパンガス、有機溶剤	汚染事故"0"件維持	汚染事故"0"件維持	汚染事故"0"件維持	○

六甲アイランドオフィス

		2011年度目標	2013年度目標(到達点)	活動結果	評価
省エネ 省資源	電気	2.0%削減	5.0%削減する	4.1%削減した	◎
	OA紙	2.0%削減	5.0%削減する	6.3%削減した	◎
廃棄物	一般ゴミ	2.0%削減	5.0%削減する	26.2%増加した	×
	紙ゴミ(再生可能なもの)	100%再生紙原料化する	100%再生紙原料化する	98.8%再生紙原料化達成	○
有益活動	商品の設計における環境配慮	環境配慮素材2件導入	累計 6件導入する	3件導入した	◎
	製品の設計における環境配慮	食品ゴミの各工場での発生量削減に向けての支援。3件実施	累計 9件実施する	4件実施した	◎
		原料及び仕掛品の共通化 2件実施	累計 6件実施する	2件実施した	○

西神工場

		2011年度目標	2013年度目標(到達点)	活動結果	評価
省エネ 省資源	電気	1.0%削減	4.0%削減する	0.2%増加した	×
	プロパンガス	1.0%削減	4.0%削減する	20.0%削減した	◎
	都市ガス	1.0%削減	4.0%削減する	0.4%増加した	×
	水道水	1.0%削減	4.0%削減する	10.2%削減した	◎
廃棄物	一般ゴミ	1.0%削減	4.0%削減する	11.6%削減した	◎
	食品ゴミ	1.0%削減	4.0%削減する	8.4%削減した	◎
		リサイクル100%	リサイクル100%	100%	○
汚染予防	排水、フロンガス、 プロパンガス、有機溶剤	汚染事故"0"件維持	汚染事故"0"件維持	汚染事故"0"件を維持	○

①削減は2010年度実績に対する削減率です。

②評価は、◎…目標を大きく上回った、○…目標達成、△…目標未達成だが進捗した、×…目標未達成、です。

■ 食品リサイクル率向上

食品廃棄物の排出の抑制と有効利用促進のために制定された「食品リサイクル法(食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律)」が2007年に改定され、モロゾフも生産部門・喫茶部門からの食品廃棄物のリサイクル化に取り組んでいます。2011年度は74.1%(270.1t)と大きな伸びとなり、地球環境の維持に貢献しています。リサイクルの方法としては豚や牛の飼料、肥料、メタンガス生産など、さまざまな方法で再生利用の促進に寄与するとともに、最終目標であるリサイクル率80%以上を目指して、これからも食品リサイクルを進めていきます。

■ 環境負荷低減への取り組み

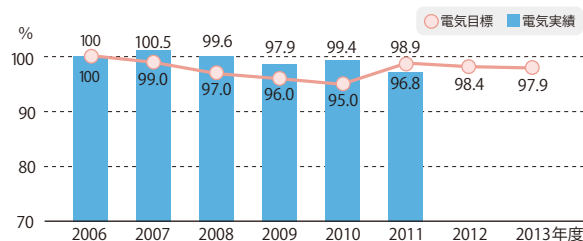
〈六甲アイランド工場での取り組み〉

省エネ・省資源に向けて ー電気

電気使用量は2010年度に対して2.6%を削減し目標を達成しました。

窓の遮光フィルム、消灯の啓発、ボイラー・エアー設備の使用時間監視、デマンド監視装置による監視および夏季の空調設備監視強化、エアーコンプレッサーの使用時間監視など、これまでの活動を継続するとともに、2011年度は原材料の保管方法を工夫し、空調機や冷凍庫の一部について計画停止を実施しました。

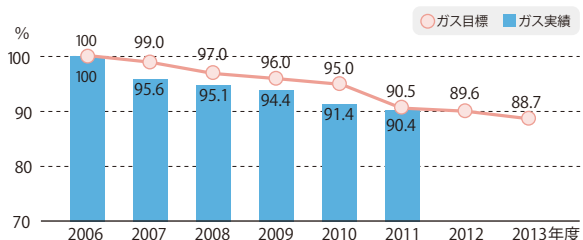
また、生産日程の変更・調整を実施し、ピーク時電力の低減にも対応しました。



省エネ・省資源に向けて ーガス

ガスは2010年度に対して1.1%の削減となり目標を達成しました。

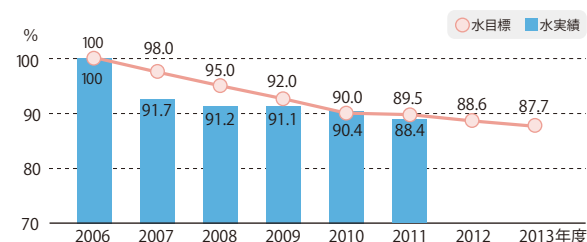
各種オープン・のガスバーナー燃焼改善と維持、プロパンボンベ保管庫・施設の監視、ボイラーの使用時間監視によるこまめな運転時間設定(15分刻み)などを実施しました。



省エネ・省資源に向けて ー水

水の使用量は2010年度に対して2.2%を削減し目標を達成しました。

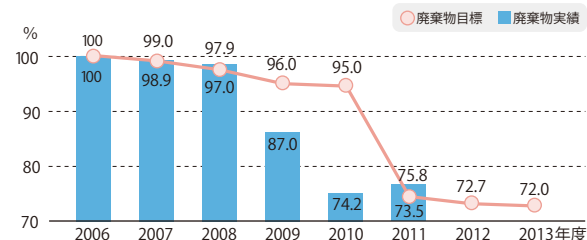
節水の啓発、洗浄作業時の不要なカラン開放禁止、プリン・ゼリーライン冷却水槽の洗浄頻度適正化による水入れ替え回数の削減、共用手洗い水の水量および漏水監視、クーリングタワー水の飛散水監視と管理などを実施しました。



廃棄物削減

廃棄物量の削減では、紙ごみの再資源化、ペットボトルの回収などを実施しましたが、目標を達成することができませんでした。

食品ごみでは2010年度より開始したりサイクル化(飼料化)を推進し、六甲アイランド工場単独で87%のリサイクル率を達成しています。

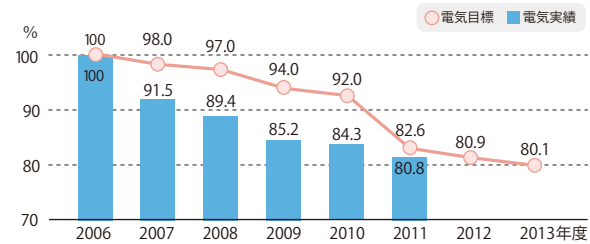


〈六甲アイランドオフィスでの取り組み〉

省エネ・省資源に向けて — 電気

オフィス部門の電気使用量は2010年度に対して4.1%削減し目標を達成しました。

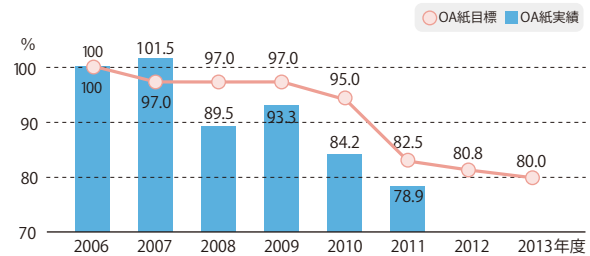
蛍光灯の間引、照明の半灯(昼休み)、OA機器稼働の適正化など、これまでの活動に加え、照明スイッチの細分化(個人レベル)推進、空調機のきめ細かい稼働、ノー残業ディの追加などを実施しました。



省エネ・省資源に向けて — OA紙

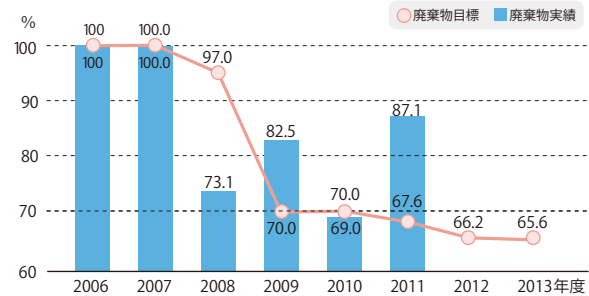
OA紙使用量は2010年度に対して6.3%を削減し目標を達成しました。

書類の電子化、印刷ミス・無駄印刷の防止などの細かな活動を継続するとともに、従業員による毎月の職場巡回で順守状況を確認しています。



廃棄物削減

2010年度に大幅な削減を実現した廃棄物では、個人ゴミ箱の撤去、給食少量サイズの導入、マイコップ推進などを継続しています。しかし、2011年度はオフィス内で大きな整理活動があり、目標を達成することができませんでした。



設計開発における環境配慮

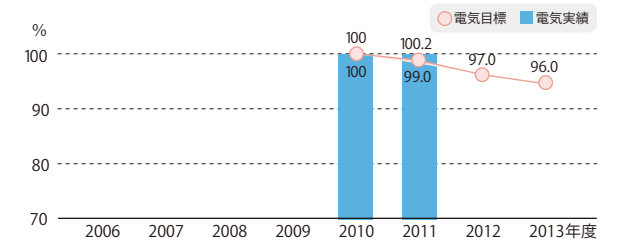
設計開発部門では、環境への負荷を低減させるために、商品カタログのベジタブルインクと水無し印刷による制作、葉類の非木材紙の採用などに取り組んでいます。また、製品設計の改良により工場での廃棄物削減に向けての支援活動も行っています。

〈西神工場での取り組み〉

省エネ・省資源に向けて — 電気

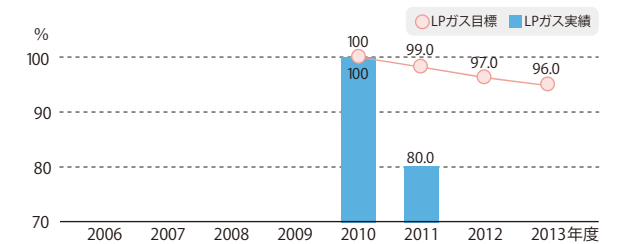
2011年度から環境マネジメントシステムを導入し活動を始めましたが、電気使用量は2010年度に対して0.2%の増加となり目標を達成できませんでした。

照明の見直し(蛍光灯の200本削減)、コンプレッサーの適正稼働による稼働台数削減、デマンド監視装置による監視などの活動を実施しました。しかし、ピーク電力を低減させるために、土曜日、日曜日への生産シフトを行ったことにより使用量全体では削減することができませんでした。



省エネ・省資源に向けて — LPガス

LPガスは2010年度に対して19.8%の削減を実施しました。LPガス供給設備の適正な点検と管理(蒸発温度、圧力)などを実施しました。



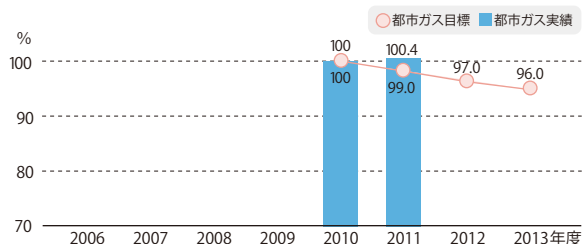
省エネ・省資源に向けて 一都市ガス

西神工場は空調も都市ガスで行っています。

空調機では、フィルター等の計画的清掃実施による冷房効率アップ、運転エリア、時間の管理による稼働時間の削減、空調温度の見直しによる負荷削減を実施しました。

また、ボイラーでは、蒸気設定圧力の適正化と使用時間監視、負荷に対する台数制御、ジャケットタンク・配管等の保温による断熱強化などを実施しました。

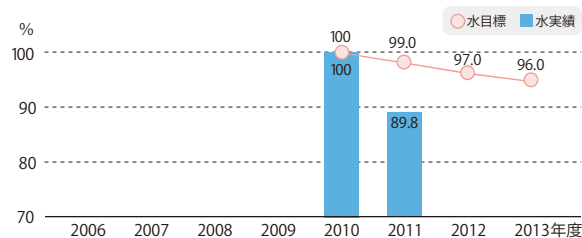
しかし、ピーク電力低減のために本来稼働していなかった土曜日、日曜日でも生産が稼働し、目標を達成することができませんでした。



省エネ・省資源に向けて 一水

水使用量は2010年度に対して10.2%を削減しました。

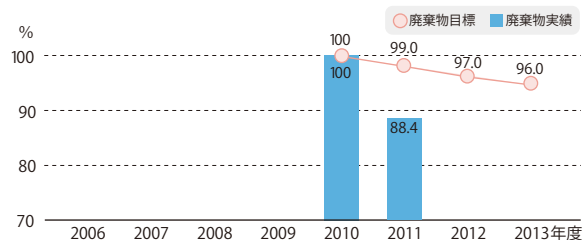
節水の啓発、洗浄作業時の不要なカラン開放禁止、共用手洗い水の水量及び漏水監視、クーリングタワー水の監視と飛散水の管理などを実施しました。



廃棄物削減

廃棄物は2010年度に対して11.6%を削減しました。

食品リサイクル率100%を維持すると共に、その他の廃棄物でも紙、空き瓶、金属などのリサイクル化を推進しています。



※ 西神工場は2010年度の実績に基づき2011年度から活動を始めたので、2009年度まではグラフに目標および実績を表示していません。

■ マテリアルバランス

モロゾフは企業活動のあらゆる面で地球環境にさまざまな負荷をあたえています。モロゾフは自らが作り出している環境負荷を正しく認識し、環境に配慮した取り組みを行っています。2011年度のマテリアルバランス(環境負荷状況)は以下のとおりです。

